

英語の基礎－ 2

02

☆「日本語」と「英語」との違い[2]・・・『発音の違い』

日本語；基本の「五十音」＋「濁音」・「半濁音」・「拗音」＋「促音」・「撥音」があるが、すべての音に母音が含まれていて抑揚や強弱はあまりなく平坦な音に聞こえる。

英語；「母音」・・・“ア”だけでも4種類ある。“オ”や“ウ”も日本語とは音が違う。「子音」・・・“ラ”と“ら”が違う。“空気だけの音”とか、日本語に無い音もある。「アクセント」・・・“抑揚や強弱”が激しい。弱い音は聞こえないときもある。

☆「日本語」と「英語」との違い[3]・・・『単語の違い』

日本語；「和語」（訓読み, ひらがな）⇒表意文字, 表音文字・「漢語」（音読み）⇒表意文字＋「外来語」・「和製英語」⇒表音文字（これらも日本語）

↑これらが問題 ↑

英語；完全に表音文字⇒“音”が「文字と意味」を表し、「文字」が“音と意味”を表す。

※日本人にとっての「ひらがな」や「カタカナ」と同じで、聞き取った音をそのまま文字にしたのが『英単語』なので、彼らは単語練習などしなくても書ける・読める。

※日本人も発音を正しく練習すれば、単語練習をしなくても発音通りに書けば正しい英単語を書くことができる。⇒これが塾の目標でもある。

1, 次の「外来語」で表されるコトバを、意味の異なるモノ二つで答えなさい。

① ライト ⇒ _____,

② バス ⇒ _____,

③ チップ ⇒ _____,

④ クラブ ⇒ _____,

⑤ パス ⇒ _____,

⑥ スペース ⇒ _____,

⑦ ボール ⇒ _____,

⑧ ロード ⇒ _____,